

Sonuus

B2M ユニバーサル Bass-to-MIDI コンバーター

日本語取説

2009 年 12 月版

B2M をお買い上げ頂きましてまことにありがとうございます。B2M を有効利用する為に、本マニュアルを充分にお読みになってからご使用下さい。

What is the B2M? (B2Mとは)

B2M は簡単でとても便利な Bass-to-MIDI コンバーターです。ベースに特別なピックアップを装着する事なく、通常のエフェクターやチューナーと同じようにシンプルにお手持ちのベースに接続するだけで機能します(モノフォニックですので、コードには対応しておりませんのでご承知おき下さい)。

B2M は全ての 4、5、6、7 弦ベース対応で、正確で遅れの少ないトリガー、そして plug-and-play のモノフォニック MIDI ベース ソリューションとしてデザインされています。ベース フレーズのシーケンス入力、ライブパフォーマンスでの使用など、新たな演奏方法の可能性を提供します。

Power (電源)

9V の PP3 バッテリー(電池) 駆動で、バッテリーは 1 個同梱されています。バッテリーをバッテリー収納部分に極性を合わせて装着して下さい。極性を逆に装着すると、本機にはダメージがありませんが、動作致しませんので、取り付けの際は正しい極性である事をご確認下さい。

低電力消費仕様ですので、1個のバッテリーで長時間連続使用が可能です(通常おおよそ60時間以上)。バッテリー残量が少なくなると、本機の LOW BATTERY の LED が点灯します。この状態ではすぐにバッテリーを交換する必要はなく、B2M は通常動作致します(この時点でスペック通りの動作は保証できませんので、新しいバッテリーに交換することをお奨め致します)。バッテリーがほぼなくなると LOW BATTERY の LED が点滅しますので、その場合はバッテリーを新しい物に交換下さい。レコーディングセッションや、ライブで長時間正常に動作させる為には、LOW BATTERY の LED が点灯したら、バッテリー

を交換するようにして下さい。

B2M は側面の BASS ジャックにケーブルが接続されると電源が入ります。バッテリーの無駄な消費を避ける為に、ご使用されない時は本機からケーブルをはずしておくようにして下さい。

OPERATION (操作)

B2M の操作はとても簡単です。

- お使いの楽器(ベース)を BASS ジャックソケットに接続して下さい。POWER LED が点灯します。
- 外部 MIDI 機器(もしくはコンピューターなど MIDI 入力のある機材)を本機の MIDI OUT ソケットに接続して下さい(追記：本機から送信される MIDI 信号は MIDI チャンネル 1 にプリセットされており、MIDI 送信チャンネルの変更は出来ません)。
- お使いのベースのボリュームを調整して、演奏中 CLIP LED が時々点灯するレベルに合わせて下さい。(追記：使用中 CLIP LED が全く点灯しない、もしくは常に点灯している場合は入力レベルを B2M に合わせて調整する必要があります。)
- 内蔵チューナーを使用して、お使いのベースのチューニングをチェックする事も出来ます(標準のベース・チューニングとなります)。
- これで接続は完了、ベースを弾けば MIDI 信号が外部 MIDI 機器や MIDI シーケンサーに送信されます。

CHROMATIC MODE (クロマチック モード)

B2M は正確に弾いた音の音程を読み取って、ピッチバンド情報に変換して外部 MIDI 機器に送信します。ただし、ピアノ音源など、音色によってピッチバンド情報を送信しない方が良い場合があります。その際、BASS ジャックソケットの横にある CHROMATIC スイッチを ON にして下さい。(追記：CHROMATIC モードになっていると、ピッチバンド情報が送信されませんので、音程の安定した演奏方法が楽しめます)。

TUNER (チューナー)

B2M にはギター・チューナーが内蔵されています。PULSAR チューニングテクノロジーを使い、POWER LED がチューニングインジケータ機能を兼用しています。この画期的なチューナーは、正確で素早いベース チューニングを可能とします。

ベース ケーブルが本機の BASS ジャックソケットに接続されており、入力信号が無い場合、POWER LED は点灯し、電源が入っていることを示しています。入力信号がある場合(ベースを弾いた場合など)、POWER LED は点滅し、チューニングが行われている事を示します。

チューニングがずれている場合、LED は速く点滅します。チューニングが正しいピッチに近づくと LED の点滅スピードは遅くなり、完全にチューニングされた場合、LED は点灯します。通常、LED の点滅スピードが 1 秒に 1 回より少ないペースまで遅くなれば、ほとんどの場合、通常使用では問題無くチューニングされていることを示します。

通常低い音よりチューニングを開始し、じょじょに高い音を合わせていく事をお奨めします。又ピッチがあうに連れてゆっくりとピッチを上下させる事により、ピッチが上に行きすぎたり、下にさがりすぎる事が少なくなります。本機のチューナー精度は正確な為、チューニングを正確に合わせる為には、ゆっくりと音程を合わせていく事が必要となります。操作に慣れてくれば、簡単にまた正確にチューニングする事が出来るようになります。

Instrument Thru (インストゥルメント スルー)

お使いの楽器のオーディオ出力を他の音響機器や、ベース アンプなどに接続する場合、本機の THRU ジャックから接続して下さい。B2M はハイインピーダンス入力ですので、B2M を使用していても、お使いの楽器の原音に影響を与えません。

MIDI (ミディ)

MIDI 機器への接続を簡単に行う為に、B2M は標準 5-Pin MIDI コネクターを装備しています。本機は外部 MIDI 機器へ標準 5V の電源供給も行いますので、MIDI Merger や Message Filter など 5V 電源供給の必要な外部 MIDI 機器への電源供給が可能です。

ピッチバンド・レンジに関して、ほとんどの MIDI 機器に合わせて、B2M もフルスケール ± 2 セミトーンに設定されています。お使いの MIDI 音源を正確にチューニングされた状態で発音させる為に、念のため MIDI 音源のピッチバンド・レンジが ± 2 セミトーンに設定されている事をお確かめ下さい。

又スペシャルエフェクト効果を得る為に、あえてその他のピッチバンド・レンジに設定することも出来ます(設定方法はお使いの MIDI 音源によって異なります)。

追記：ピッチバンド情報を送信したくない場合は、前述の CHROMATIC (クロマチック) を ON にしてご使用下さい。ピアノ、オルガン等の音色には CHROMATIC モードが適しています。

Carry Strap (キャリー ストラップ)

本機側面の BASS ジャックソケットの隣に、キャリングストラップを付ける為の穴があります。手首に付けたり、首から下げたり、両手が使えるように工夫してお使い下さい。

Usage Tips (使い方のコツ)

お使いのベースの出力レベルが最適になるように B2M の CLIP LED が時々点滅するレベルに調整して下さい。CLIP LED が時々点滅することは B2M のパフォーマンス上まったく問題ありません。ベースからの入力レベルが高ければサステインが効いた長いノートを演奏する事が可能です。

ベースを演奏する際、ピッキングする手で弦を軽くミュートするようにすると、ミスノートを MIDI 変換してしまう事を軽減できます。また早いフレーズを弾く際も、弾いている音の減衰(サステイン)を早めること(弾いた後、ミュートする等)で、B2M のトラッキングスピードが改善されます。

B2M はベースラインのより自然なシーケンスの打ち込みに最適です。その際、低い音程の弦で早いフレーズを弾くと、遅れが気になる場合があります。その場合、ベースの高い音程の弦を演奏し、音源側でトランスポーズをかけて音程を下げて発音させることによりパフォーマンスは大幅に改善されます(トランスポーズのかけ方は音源によって異なりますので、実際の設定方法は音源の取説をよくお読みになって下さい)。

演奏したいソロのスピードが速く、正確に弾くことが難しい場合、B2M を使ってシーケンサーに遅いテンポでシーケンス録音し、再生する際にテンポをオリジナルスピードに戻せば簡単に早いスピードのソロをシーケンス録音する事が可能です。この場合、演奏したソロフレーズは MIDI データに変換されている為、再生スピードを変えてもピッチ(音程)に影響を与えません。

もし間違った音程やオクターブが発音されてしまう場合、下記を試してみてください。改善する場合があります。

- Neck に一番近いピックアップを選択してみてください。
- ベースにトーン コントロールが付いていれば、トーンのレベルを調整することにより B2M の反応が改善される場合があります。
- 通常ベースを演奏する方法とは、違ういろいろなスタイルで演奏することを試してみてください。ギターの演奏方法は個人個人で異なる為、個性にあった演奏方法で B2M から一番良い反応を得られる演奏方法を試してみてください。

B2M はお使いの楽器を正確に MIDI 変換するので、お使いの楽器がきちんとチューニングされていないと、結果もチューニングがくるってしまいますのでご注意ください。

Recommendations (推奨)

本機をお使いにならない時は、常にケーブルを本機から抜いておいて下さい。バッテリーの無駄な消耗を防ぎます。

環境保護の観点から、B2M を頻繁にお使いになるお客様はリチャージャブル・バッテリーをお使いになる事をお奨めします。

本機を長期間ご使用にならない場合、バッテリーを取り外す事をお奨めします。バッテリーが長期間使用されない場合、腐食剤などが漏れて本機が使用出来なくなる場合があります(この場合保証適用外となります)。

B2M を雨もしくは湿気の多い場所でご使用にならないで下さい。本機のパフォーマンスに影響が出る可能性があります。万が一そのような場所で使用してしまった場合、再度ご使用になる前に、必ず本機を完全に乾かして下さい。

Warranty (保証)

日本国内でご購入された B2M のみ、ご購入日から 1 年間の保証となります。詳しい保証内容は別紙保証書を参照下さい。

Community (コミュニティ)

Sonus の製品関係の情報をご覧になりたい場合下記、Website を参照下さい。

www.sonus.com

www.kohske.com/sonus/

様々な情報を共有する為に、下記のユーザーフォーラムにご登録することをお奨めします(英語のみ)

www.sonus.com/forum

Specifications (仕様)

電源	10mA 9V PP3 電池駆動
オート スリープ	30 分入力信号が無いと、自動的に電源がセーブされます (0.1mA)
チューニングノート	B0、E1、A1、D2、G2、C3、F3
チューナー精度	1Hz 周波数帯域で 1セント以下
ノート検知範囲	B0 から E5
MIDI レーテンシー	8ms (E5) 32ms (E1) 40ms (B0)
MIDI パワー	5V (200Ω resistor as per MIDI specification)
サイズ	83 mm x 58 mm x 34 mm
重量	80g (電池非装着時)
入力	6.35mm 標準モノジャック (ジャック挿入時に常時電源 ON)
出力	6.35mm 標準モノジャック (入力端子より直接出力) 標準 5ピン MIDI DIN ソケット

上記仕様は事前の告知なしに変更されることがあります。

Sonus、B2M、PULSA は JHC Software Limited と Wired Audio Technology Limited の登録商標です。

© Copyright 2009 JHC Software Limited and Wired Audio Technology Limited. All rights Reserved.

Sonus 日本総代理店

コウスミュージックアンドサウンド株式会社

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北 3-40-12

TEL : 03-3330-1232 FAX : 03-3339-5653 E-mail : info@kohske.com

ホームページ <http://www.kohske.com/sonuus/>

